

2009年8月30日 日刊きりゅう



スクリーンで説明する村岡講師

村岡氏講師に やさしい科学技術セミナー

第194回「やさしい科学技術セミナー」(財団法人国際科学技術団)が21日、群馬大学工学部で行われた。

同セミナーは、生活に関わりのある、様々な分野の科学や技術についての疑問などを、各分野の専門家が解説。全国で開催されており、群馬県での開催は昨年引き続き

2回目。

今回のセミナーは、同大学大学院工学研究科応用化学・生物化学専攻助手で有機合成化学の第一人者の村岡貴子先生を迎えて「環境にやさしいものづくり」をテーマに行われた。

村岡氏は「持続的社会的形成を目指し、ゴミ処理技術を開発するのではな

く、ゴミを極力出さない合成技術の開発が急務。それには限りある資源を省エネルギーな変換方法で合成する触媒技術が必要不可欠です」など、スクリーンを使い詳しく話した。

セミナーの他にも、桐生の特性を生かした繊維工業試験場の見学も行われ、体験実験では、染色を通して触媒の重要性を直感的に肌で感じる経験をした。

Japan Pirze

